

賞	地域特別賞	まちづくり委員会賞
部門	活動部門	
代表カテゴリー	①まちづくり全般	
タイトル	ふじさわこどもまちづくり会議	
講評	<p>小学生を対象とした、自らの住むまちの「現在」を知り、「過去」を学び、「未来」を作る、という一連の流れの参加型ワークショップは、学外の学びの場としてとても豊かな経験を子供達にもたらし機会であると思われる。そして19年に渡る活動の継続の中で、かつての子供が大人になり指導の側からこのワークショップに関わるようになったという発展は、まさに「まちづくり」は「まち」の主体である「ひと」の協力によってのみ、成し遂げられることを改めて示している。</p>	<p>都市・まちづくり委員会では、良いまちづくりや良い建築というものはどの様に作られるのか分析・議論してきた。その答えの一つは、良いまちづくりや建築というものは、全国どこでも同じではなく、その地域にとっての良いまちづくりや建築であり、それを作るのはその地域の住民であるということ。しかし、欧米に比して日本では、こどもに対するまちづくりや建築の教育がなされておらず、その結果、大人がまちづくりや建築に関心が無いという状況にある。地域の首長を動かす得る地域の住民がまちづくりや建築に関心を持ち、正しい判断力を持つためには、こどもの頃からの教育が非常に重要。建築・まちづくり委員会で研究している英国のCABEの重要な役割の一つもこどもへの教育である。この様に重要な活動を19年も続けている当会議の実行委員会に敬意を表したい。</p>
応募代表者	三原栄一	
所属	ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会	